

人口 9,086人
 男 4,297人
 女 4,789人
 世帯 1,972
 (44年3月末現在)
 (住民登録人口)

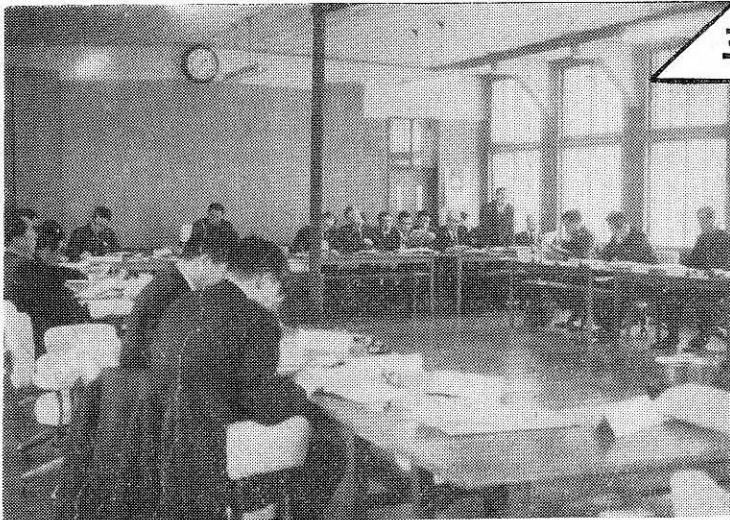
あに

編集と発行 秋田県阿仁町役場総務課
 印刷所 秋田県阿仁町阿仁念印刷所

44年

4月

78号



定例町議会 3月13日 役場会議室

三月定例町議会

四十四年度
一般会計

三億二千百十七万円を可決

へん地小集落解消促進条例など決る

総額三億二千百十七万円という阿仁町の、一般会計予算を審議する三月定例町議会が、三月十二日から十九日までの九日間、わたって開かれました。

新しくはじまる山村振興事業をはじめ、農業構造改善事業、さらには最終年度をむかえた林業構造改善事業など、四十四年度の町の方針を決める重要施策が決定されています。また、へん地小集落の移動に助成するという、へん地小集落解消促進条例など、二十五の議案が可決されました。

▲ 請願

次の請願が採択されました。

①町道向林線三向橋の架替を実施してほしい(請願者 加賀利一郎ほか四名)

②橋梁の補修、並びに道路の除雪、隧道内の点灯等について善処されたい(請願者 戸島チエほか一名)

③吉田、小淵、小様の地域からの通学児に対し、父兄負担の軽減をはかる意味から通学費の助成をはかられたい(請願者 吉田徳之助ほか八名)

へん地小集落の移転に補助金

▲へん地小集落解消促進条例制定の件

過疎対策の一つとして、へん地小集落を移転解消して、集落の近代化をはかり住民の均衡ある福祉の向上をはかるというもので、この目的達成のため、小集落が集団で移転する場合、予算の範囲内で移転に必要な資金の助成のため、補助金

▲阿仁町清掃条例の制定
 し尿処理に関する条例が制定されました。

それによると、汲取料金は一立当一円四十銭(一斗十八立当二五二円)となっております。

▲阿仁町教育研究所設置条例の制定

学力向上の対策として教育研究の助長のため、教育研究の基礎資料の収集や作成により、研究体制を推進する研究所を設置することになり、このための条例が制定されました。これには全教員が参加し、事務所を阿仁合中学校に設置することになりました。

を交付することになりました。補助の額は一戸当り四〇万円以内とする。

この条例の適用されるへん地集落とは、国鉄阿仁合駅および比立内駅から二キロ以上はなれた、二十世帯未満の集落をいいます。

四月から交通災害

共済制度が発足

交通事故災害に対する共済制度が全県の各町村が一

注意 火災に



万一火災の場合は通報は、はやく阿仁合二〇番へ

▲ 鍵の滝分校の廃止

児童の減と、当分の間入学生定児童の居なくなつた鍵の滝分校の廃止が決まりました。

▲ 農業共済条例の改正

農業共済条例の一部が改正され、いままで米の減収災害に遭つた場合、キロ当り六〇円であつた共済金額が、八〇円になつたもの。

体となつて発促することになり、阿仁町もこれに参加し、四月から町民の加入事務の受付を始めることになりました。(詳細は五面に)

固定資産評価委員に

佐藤仁市郎氏

固定資産評価委員の改選に当り、次の通り再任に同意しました。

阿仁町銀山字下新町 佐藤 仁市郎氏

ことしはこうしたい

昭和44年度 阿仁町の施政方針

山村振興を中心に

建設事業を積極的に



町長 佐藤 時治

昭和四十四年度の阿仁町の施政方針について申し上げます。

へき地の解消に鉄道と道路の整備促進

昨年の秋、からみ内の峠越林道の開通により、当町は永年の悲願であった袋小路を脱却することができました。これは町にとつても画期的なことであり、ご承知とは思いますが、

当町の辺鄙的不利を克服し町の発展をはかるためにはどうしても、鉄道と道路の整備促進こそ重要だと考えます。

投じましたが、その後、地域を挙げての廃止反対運動の結果、現在は一応阻止の目的が達せられたかのような状態になっていますが、廃止案は撤回されたわけではなく、再燃しないと断定は出来ません。今後共、この問題を重要視していききたいと思つていきます。

たゞ、鷹角線については南口の角館と松葉間の開通経費と、松葉と宮田間の工事費が国の新年度予算に計上されるみとおしであり、その点希望がもたれ、いささか意を強めている次第です。

今後機会をみて、比立内からの北口着工を働きかけていきたいと思つていきます。道路については、国道一〇五号線はすでに四十三年度中に水無新町から、荒瀬まで舗装が完成、湯口内の舗装も着手されています。本年度は、更に吉田部落

と工事中の上新町地内、萱草と鳥坂間の舗装が予定され、また幸屋渡と岩の目沢間の積寒道路工事と、幸屋渡と比立内のバイパスが実施の模様であります。同時に、国道の仙北との貫通を一日も早く実現されるよう、関係町村と提携し促進運動を展開して行きたいと考えています。

また、昨年来当町打当林道(比立内と打当間十K)の、県道認定を県当局に要望してきましたが、このたびの県議会で正式に可決されましたので、県道編入の実現もま近かと存じます。このように、町内の道路網は国道、県道が縦貫し、

町長 佐藤 時治

予算は建設事業を重点に執行

昭和四十四年度の一般会計の予算は、三億二千七百円、内容においては給与改定に伴う人件費の平年度化、公債などの義務的経費の増額が予想されるため、町税をはじめとする自己財源の確保を積極的にすすめるとともに、一般管理費などの消費的経費の節

減をはかり、阿仁町振興五ヶ年計画を中心とした諸施策に、財源を重点的に配分することにとめました。新年度の主な施策としては、新に畜産振興に重点を置く農業構造改善計画を樹てて、この実施に着手したこと。また山村振興法により振興山村の指定を受けその助成によつて事業に着手したこと。並に危険校舎解消のため学校の改築工事を行なうなど、産業、教育施設を積極的にとりあげました。

主なる事業別内容

総務

事務処理の効率化

大阿仁、阿仁合両財産区の職員を町の直轄に編入します。大阿仁財産区は根子伏影を除き殆んど登記を完了、従つて両財産区職員を町の土地整理係に属させ、未整理土地の促進をはかるかたわら、財産区の残務を担当させたい。

1、80歳以上の老人に 対し医療費を補助

県の方針に基づいて、老人の方にいつまでも健康で長生きしていただくために八十才以上の老人に対する医療費を無料(初診料を除く)にするため予算を計上老人福祉をはかることにしました。

3、簡易水道水源の調査

簡易水道を布設するため昨年水源の調査をしました。が、水源が不確定だったため、本年度更に水源確保のための調査を実施します。

4、「困りごと相談所」の開設

県の施策に準じて、「困りごと相談所」を開設し住民からの生活、医療などの相談に応ずるようにします。

民生

懸案の阿仁合地区の塵芥処理を是非実現したいと思

農林水産業

畜産振興とほ場の整備

(内牛導入・高津森草地造成
ほ場整備に戸島内・笑内・小様地区)

1. 農業構造改善事業を実施

肉牛振興と田地のほ場整備を中心とした農業構造改善事業を、本年度から二ヶ年計画で実施しますが、こ
としては、
A、高津森草地改良二十ヘクタール
B、戸島内地区土地改良、ほ場整備十五・四ヘクタールを実施します。

2. 笑内、小様地区の土地改良ほ場整備

A、山村振興計画事業としてことしは、笑内地区五・五ヘクタールの土地改良ほ場整備を行ないます。
B、へき地振興対策事業として、小様地区二、五ヘクタールの土地改良ほ場整備を実施します

3. 肉牛五〇頭を導入貸付で増殖をはかる

畜産の振興をはかるため肉牛五〇頭を導入し各農家

に貸付し、牛の増殖をはかります。一頭当り十万円、五年償還。

4. 林業構造改善事業として
A、入会林野整備事業。
B、早期育成林業経営事業を実施します。
5. と畜場を増改築

現在使用中の町所有の「と畜場」の増改築を実施いたします。



進む道路舗装工事

土木

羽立橋・フスベ沢橋を架設 町道整備と国道舗装を推進

1. 山村振興土木事業

山村振興事業として、伏影、羽立、前山の各部落に至る橋梁を、今後三年計画で架けかえする予定で、ことしは羽立橋を、それに太平洋のフスベ沢橋を町単独事業で実施します。これにより三年後には、町内の全部落に大型トラックが運行出

来ることになり、住民生活の向上、産業の発展が期し得られると思えます。

2. 荒瀬川線道路の整備

道路の町単事業では、荒瀬川線の向代地内の掘土工事と、打当線をはじめ町内各路線の整備改良を実施します。

3. 林構林道事業で打当陳埒林道を開設

元屋布線と馬見長根線の継続のほか、新年度は打当陳埒林道を開設します。これにより、既に完成した中佐山線、板木沢線をおわせて、五線の林構林道が開設されることとなります。県施行の吉田と上小阿仁林道は、本年も施行します

4. 改良を予定される国道

ことし予定されている国道の改良計画は、次の通り

根子小と阿中屋体を建築

教育

- (1) 阿仁合中学校の体育館を改築する
- (2) 根子小学校舎を改築する
- (3) 阿仁合中学校体育館改築のための用地を買収する
- (4) 阿仁合中学校のグラウンドの拡張整備
- (5) 鍵の滝分校を廃止する

人づくりの基盤といわれる学校教育を重要視し、教育施設の充実をはかります(1)阿仁合中学校の体育館を改築する(2)根子小学校舎を改築する(3)阿仁合中学校体育館改築のための用地を買収する(4)阿仁合中学校のグラウンドの拡張整備(5)鍵の滝分校を廃止する
当分の間入学児童の予定もなく、在校生がわずか二名となつたので、地元民との了解を得て分校を廃止し生徒には寄宿舎に寄宿させる阿仁合小学校に通学させる

- (1) 繫沢地内改良工事 約二〇〇m
- (2) 比立内バイパス(幸屋入口附近から牛滝橋入口)
- (3) 岩野目沢から幸屋入口までの積塞改良
- (4) 萱草と鳥坂間の舗装
5. 吉田と上新町の舗装

県単工事として
1. 吉田地内の舗装
2. 上新町地内の舗装
これには町より負担金を百九十三万円計上しています

病院事業

経営改善に努力

病院経営は、昭和四十二年度において約六百万円の赤字決算となりましたのでこの改善策について病院当局と検討を重ねた結果、医師の充足により医療収入の増収ができると考え、これによつて積極的に漸次赤字解消の方法を定め事業を進めました。昭和四十四年二月現在の計算によれば、本年度においても、更に五百万円の赤字が免れない状態にあります。

税務

財政の確立

その原因についてはやむを得ないものがあり、しかしこのまゝ、経営を持続する場合、病院事業そのものが危機に陥る心配があるので過般、病院運営委員会の申し合わせによつて、三月末まで類似経営規模の病院を視察して、これを参考にその上で具体的対策を構ずることとしました。
町当局は、新年度において病院運営委員を含めた、再建審議会を結成して、再建対策を構じたし存所でありました。

税金の納入率は、みなさんのご協力により年々向上、四十三年度は九九%以上が見込まれており、新年度もこれを下廻ることのないよう徴収率の向上に努力していきます。
税額については、過疎現象の影響をうけ、諸税の伸びは思うようでなく、前年度に比較して、わずかに八〇万円の増額にとどまっています。
なお本年度は固定資産税の評価がえの時期にも当たつており、適正な価格の評定に努力し、財源の確保をはかるようにいたします。以上、本年度の主要施策を述べましたが、この遂行に当り、議会をはじめ、町民各位の、いつそご協力とご支援をお願いする次第です。

一般会計

3億2千117万円の使い途

増えた建設事業費
昨年より1千万円増

山村振興・農構・林構
事業に7千万円

財源の内訳

Table with 5 columns: 款, 本年度予算額, 前年度予算額, 比較増減, 単位千円. Lists various revenue items like taxes and grants.

三億円の大台にのせた一般会計の使い途について、説明いたします。ことしの予算は、昨年より七千九百九十六万七千円の増となっております。

農林水産業費と、土木費が前年に比較して大巾に伸びているのがめだちます。財源の内訳をみますと、地方交付税が最も多く、約一億三千六百万円と全体の四二%となつており、国庫支出が五千八百万円、自主財源である町税の五千円などが主要財源をなしています。

予算の使途

Table with 5 columns: 款, 本年度予算額, 前年度予算額, 比較増減, 単位千円. Lists various expenditure items like salaries and infrastructure.

本年度予定される主なる事業

Table with 3 columns: 事業名, 予算, 説明. Lists specific projects like road improvements and facility construction.

特別会計予算

Table with 4 columns: 会計区分, 本年度予算, 前年度予算, 比較増減. Lists special account budgets for agriculture and health insurance.

最高五〇万円

交通事故に見舞金制度

四月からです、加入ください

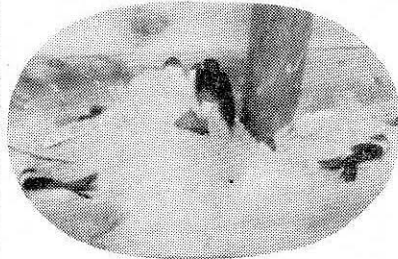
わたくしたちの生活を、一瞬にして破かいする交通事故の暗く悲しいニュースは毎日のように増える一方です。

こゝ一年の間に、秋田県では百三十五人が尊い生命をうばわれ、五千九百七人がケガをしているという悲しい実情となつています。このような危険から住民を守り、不幸にして災害を

うけられた人たちの助け合いのため、こんど県内の市町村が一体となつて、交通災害共済組合をつくることになり、四月から新しい制度として発足しました。

いつ、どこで、だれが事故にあらうかわかりません。万一にそなえ、みんなそろつて加入しましょう。制度の内容は次の通りです。

阿仁合駅につばめ 「つばめの駅」といわれる阿仁合駅に、ことしも春の使者が、何千キロもはなれた南の国から、はるばるやつてきました。三月二十一日の彼岸になると、「もう来るころだかなあー」という駅員の期待に應えるかのようにやつてきた五、六羽の一番つばめが、残雪と寒さにびつくりしながら、けんめいに巣づくりにはげんでいます。これから秋までの間に、駅員みんなの



◇あてはまる交通事故は

日本国内で、自動車、オートバイ、自転車、トロリーバスなどに乗車中、または歩行中これらの車により事故がおこり、死んだり、けがをしたとき。

歩行中、踏切道で汽車、電車などに接触または衝突して、死んだり、ケガしたとき。

◇加入できる人

県内市町村に住んでいる人で、住民基本台帳に記録されている人、または、外国人登録をしている人ならどなたでも加入できます。

◇掛金

住民一人当年額三〇〇円。(ことしに限り途中加入の場合月割とし一ヶ月二

五円差引いた額)

◇共済期間

毎年四月一日から翌年三月三十一日までの一ヶ年。

◇災害見舞金(支給額)

一、死亡したとき、五〇万円

二、六ヶ月以上の治療を要する場合、十万円

三、三ヶ月以上の治療を要する場合、五万円

四、一ヶ月以上の治療を要する場合、一万円

五、一週間以上の治療を要する場合、五千元

◇加入の申込

役場、または支所に申込書がありまして、掛金を添えて申込んで下さい。その他、くわしいことは役場総務課におたずねください。

子供が車に轢かれています!!

増える一方の交通事故

昭和四十三年度中の米内沢警察管内(阿仁部四ヶ町村)での交通事故は、件数で五五件、死者五名、傷者六〇名で、死者はこれまでの最高を記録しています。とくに、幼児、学童の交通事故の被害が非常に多く

総死傷者の三七%を占めており、これらの中にはいた

いけな三歳の童女の惨死や

半身不随のまま、いまなお

病床で苦しんでいる子供も

います。当人をはじめ、遺

族や被害者家族の気持はど

んなでありましょうか。

また、ことしは、道路も舗装され車がスピード化するのと、県立自然公園に来る観光客の車の増加が予想され、せまい道路に車がはららんし、事故が更に増えるとみられています。

交通事故は、もう、よその町のできごとではなくなりました。

特に春先は、新入学児童

幼稚園児がうきうきした気

持で、なれない道路を歩く

ため、これらの事故の多発

時期といわれています。

充分に注意しましょう。

住所が変わつたら速かに届け出を

四月一日から住民基本台帳制度が実施されています。

これは、いままでです

と住所が変わつた場合、

住所変更の届けのほかに

国民健康保険、税

金、年金、選挙権

など、それぞれ別

々に届け出をして

いましたが、四月

からは、役場窓口

に住所変更の届け

出一回だけですべ

てが処理されるよ

うに事務機構が改

革され窓口が一本化なつ

たものです。従つて、住

所変更などの移動あつた

場合は速かに届出ないと

選挙権を得られないなど

あざと ちやんら

児童画展に入選

二月二十日から大

曲市で行なわれた、

全県の児童画展覧会

で、保育園幼稚園か

ら、がまあぎとちや

んはじめ次のみんな

が入選しました。

入選者 がまあぎとくん、

はらたひろみくん、まつお

かさとしくん、あたかけん

いちくん、しようじかずは

るくん。

窓口からお知らせ

印かん証明の交付申請の様式が変わりました。いままで本人が直接申請した場合は口頭だけで、また、委任された場合は委任状を書いていただいたのを、こんどからは印かん証明を交付申請する場合は、すべて「印かん証明交付申請書」に書いていただくことになりました。

この場合、登録してある印かんと、申請人の印かんを忘れずにご持参下さい。実施は五月一日からで申請用紙は役場窓口にあります。

保育所だより

また、もりかわまりこさんほか二十九人が佳作となりました。ごほうびをいただきました。

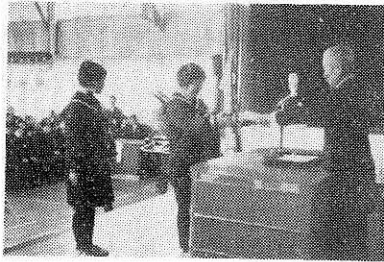
児童文庫を開設

幼稚園では、仕事のため日中留守家庭の小学校一、二年生を対象に学童保育を開設します。一ヶ月オヤツ代共で五〇〇円です。希望者は申込み下さい。また、懸案の児童文庫がみなさんのご協力のおかげで、いよいよ開設しました。どうぞご利用下さい。

農作業は協定賃金を励行しましょう

昭和44年春の協定賃金表

水田作業				畑作業			
作業名	基準額	備考	基準作業名	基準額	備考		
耕起	1,600円	10当	耕起	1,300円	10当		
代かき	1,100円	10当	整地	1,100円	10当		
田植	700円	男女間わ	普通畑作業	600円	除草種		
除草	700円	〃			除取播		
薬剤散布	1,600円	1ヘクタール当り			草種		



ことしの中学卒業生は両中学校で二四一人、そのうち進学者が一三四人、定時制が六人、各種学校が二十二人、職業訓練所が九人、就職では県外が三九人、県内が二十一人、町内が七人(定時制含)、家事をつぐのが男五人女四人のわずか九人。特に阿中の場合は町内就職一、農業二人という状態です。町ではこうした若年者の町外流出を防ぐためにも、積極的に工場誘致などを進めたい方針です。

少ない町内残住者

ことしの中学卒業生

写真は3月15日阿中卒業式

- ◎ 1日は休憩時間を除く8時間労働を原則とする
- ◎ 賃金でない随支給の仕方は必ず全廃のこと
- ◎ 田植、除草、普通畑作業など単純作業は男女差をつけないこと

犬の放し飼いはやめよう

犬の放し飼いが目立っています。飼犬による危害が社会的に問題化していることから、県では「飼犬の取り締り条例」を定めて犬の放し飼いを禁じています。飼犬は常にクサリでつなぐか、犬舎に入れておくこと。

◎ 飼犬はすてはななりません。不用犬の処置は保健所の許可が必要です。また、飼犬の狂犬病予防注射も必ず受けられるよう、法律で定められています。かわいさうん公のためよろしくご協力下さい。



さよなら鍵の滝分校

ひろこさんが最後の卒業生

「分校がなくなるのはさびしいけど、ボク達も新しい学校でガンバリます。ひろこさんも中学校に行つて一生懸命勉強して下さい」

三月十七日、雪の降る寒い日、鍵の滝分校で最後の卒業式が行なわれました。昭和三十年十一月に開設以来十四年の間、へき地の教育に大きな役割を果たしてきた分校も、年々児童の数が少なくなり、ことしは生徒がわずか二名というところで、とうとう廃止になったものです。

たゞひとりの卒業生ひろこさんに、激励のことばを述べた渡部清志くんは寄宿舎から阿仁合小学校へ、山田富美子さんは萱草分校へと新しい学校で勉強にはげむことになりました。

水い間、生徒と共にこされた柴田先生は萱草分校に赴任しています。

訂正：予防接種日程

先に民生課よりで、昭和四四年度春季予防接種日程表をお知らせしましたが一部を次のとおり訂正いたします。

(シフテリア、百日咳、混合第一期該当者、)

昭和四三年六月一日と四三年一月三十日を、昭和四三年六月一日と四三年十一月三〇日と。

(小児マヒ予防生ワクチン日程) 中村診療所六月十七日、午後二時～三時まで、午後二時三十分～三時までと、訂正いたします。

- ### 役場人事異動
- ◎ 税務課勤務
 - 杉浦清一郎 (公民館)
 - ◎ 公民館勤務
 - 近藤 唯義 (戸籍)
 - ◎ 戸籍勤務
 - 佐藤 二郎 (年金)
 - ◎ 年金勤務
 - 伊藤 忠雄 (総務)
 - ◎ 採用
 - 松橋洋子 (戸島内保育所)
 - 加賀谷ヒサ (老人ホーム)
 - 山田タカ子 (病院) 伊島隆 (病院) 藤根美代子 (中村診療所) 佐藤慶一 (公民館) 佐藤正義 (教委) 館岡明美 (二中) 伊藤フジエ (二中) 湊ミチ (荒小) 佐藤タケ (中村小)
 - ◎ 教員異動
 - 新任
 - 米中 松岡善則 阿中
 - 二中 滝沢勝則
 - 前中 山田博 二中
 - 花輪中 尾形東美

- ### 慶弔だより3月
- ◎ こんにちは・赤ちゃん
- 佐藤 範幸 (幸雄) 幸屋渡
 - 高木 優子 (謙一) 〃
 - 目黒 一高 (高夫) 東稟
 - 庄司頼子 (千代治) 吉田
 - 伊東 弘至 (孝夫) 伏影
 - 渡部 正行 (博) 比立内
 - 芦原加奈子 (実) 大町
- ◎ 結婚おしあわせに
- (志渡 兼蔵 鳥坂)
 - (清水 悦子 鷹巣)
 - (鈴木 信雄 打屋渡)
 - (松橋喜代子 幸屋渡)

- 廣小 深川恵美子 阿小
- 前小 松橋悦子
- 荒小 三杉有三
- 二ツ井小 大阪和子 大阿小
- 長走小 藤島敏夫 荒小
- 阿小 清原 淳
- 合川小 山田 健 伏影小
- 合川中 沢田堅悦 根子小
- 大湯小 宮野正子
- 立又小 秋庭敏夫 三枚小
- 阿中 安浦二郎 花輪一中
- 〃 奥田 稔 鷹巢中
- 〃 佐々木茂 前田中
- 〃 魚住昭夫
- 〃 佐藤陽一 大館一中
- 〃 滝沢勝明 阿中
- 〃 渡部優子 新採用
- 〃 荒瀬小 成田俊彦
- 〃 根子小 堀部泰子 新採用
- 〃 三枚小 達子 啓多 桂城小
- 〃 退職 小野ミヨ子 二中
- 〃 熊谷英一
- 〃 米川重修 三枚小

● 死亡おおくやみ申します

- (魚住 政吉 畑吉町)
- (鈴木 栄子 森吉町)
- (梁田 幸三 西木村)
- (渡部 ケエ 荒瀬川)
- (庄司 直紀 東稟)
- (細田 芳子 真木沢)
- (佐藤 ミネ (66) 比立内)
- (藤島 スヅ (68) 下新町)
- (加賀谷利七 (69) 荒瀬)
- (佐々木ハツエ (79) 〃)
- (牧浦藤太郎 (81) 下新町)
- (小林キクエ (70) 小椋)
- (吉田 ソサ (85) 吉田)
- (福田 岩吉 (71) 小椋)